



平成 28 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 電 算
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 轟 一 太
(コード番号：3640 東証一部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 丸 山 沢 水
(TEL. 026-224-6666)

(変更) 「新製品開発に関するお知らせ」に関する一部変更の件

平成 27 年 5 月 13 日に開示いたしました「(変更) 『新製品開発に関するお知らせ』に関する一部変更の件」につきまして、新製品開発のために支出する費用に変更がございますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新製品名

地方公共団体向け新総合行政情報システム

2. 変更の内容

新製品開発のために支出する費用の変更点は下記のとおりです。

なお、新製品の発売開始の時期(平成 29 年 1 月)は変更ありません。

	新製品開発のために支出する費用
変更前 (平成 27 年 5 月 13 日開示内容)	約 53.0 億円
変更後	約 64.7 億円

3. 変更の理由

(1) 前回開示(平成 27 年 5 月)以降に発生した法制度改正対応を組み込むため

国民健康保険制度に関する都道府県単位化などをはじめ、前回開示以降に対応方針が明確化された法制度改正が複数あります。新製品に対して当該改正内容を組み込むため、費用が増加いたします。

(2) 新たなオプション機能等を新製品に組み込むため

新たに商品化を決定したオプション機能を設計・開発するため、費用が増加いたします。

また、前回開示以降に実施している現行システムに対する機能強化に伴い、新製品において改善が必要となる機能があるため、費用が増加いたします。

新製品に対して、新たなオプション機能を組み込むことに加え、機能を改善することにより、新製品が保有する機能の更なる充実化及びシステム利用者の利便性並びに効率性の向上を図ります。

(3) 新製品の設計・検証作業を、一層充実させ、品質の更なる向上を図るため

製品の品質確保と実装工程の手戻り防止に向けて、業務システム設計に対する開発主管部署以外の複数部署による検証レビューの工程を新たに追加したため、費用が増加いたします。

また、結合テスト及び総合テストの各工程において、新たに外部のテスト要員を増強するため、費用が増加いたします。

新製品の設計・検証作業を一層充実させることにより、平成29年1月の発売開始時に、より高品質な製品をご提供いたします。

4. 今後の見通し

本件による平成28年3月期業績への影響は軽微です。

以上

(参考) 当期業績予想 (平成27年5月13日公表分) 及び前期実績 (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成28年3月期)	13,900	370	383	722
前期実績 (平成27年3月期)	12,942	471	487	171